

議 事 録

件 名 令和2年度 第3回松本市文化芸術振興審議会について

日 時 令和2年11月26日(木)
10:00 ~ 11:30 場 所 大手事務所 3階会議室

出席者 松本市文化芸術振興審議会委員(6名)
事務局 村山文化スポーツ部長、小笠原補佐、報告者(飯瀨)

1 結 果

- (1) 松本市文化芸術推進基本計画の基本的施策Ⅲ・Ⅳの施策別目標及び具体的施策について
- ・計画策定にあたり、事業課の担当者及び学芸員から意見を聴取する。
 - ・目標と施策の脈略がわかりやすい表記とする。
 - ・これまでの会議結果をもとに素案を作成する。

ア 主な意見

- ・市民が理念に共感してくれることが大切であるため、市民に共感してもらえる文章とすることが必要である。
- ・具体的施策が具体的でない項目がある。10年かけてどういうことをやるのか、また10年後どうなっていればよいのか。
- ・文化は継承するだけでなく、新たな創造が大切である。
- ・クリエイティブな人材が住みたくなるような環境の整備が必要である。
- ・施策を誰が実行するのか明記することが大切である。
- ・アーティストバンクは全く活用できていないため、活用の方向性を示し、実施する必要がある。
- ・秀でた文化芸術活動者を表彰するだけでなく、まだ知られていない文化芸術活動者を発掘し、支援することが必要である。
- ・施設ごとの連携がとれていないので、まずは学芸員の意見等を聞くことから始めてはいかかか。

2 今後の予定

- (1) 令和2年度第4回文化芸術振興審議会を開催する。(R3.2月開催予定)

【指示事項】